

島根県道路トンネル修繕計画

令和2年4月

島根県 土木部 道路維持課

目 次

1. はじめに

(1) 本計画の位置付け	P1
(2) 対象施設	P2
(3) 計画期間	P2

2. 施設の現状

(1) 県内のトンネル数	P3
(2) トンネルの年齢構成	P4
(3) 定期点検	P5
(4) 詳細調査	P5
(5) 県管理トンネルで確認された変状事例	P6
(6) 健全度評価方法	P7
(7) 健全度の状況	P7

3. 老朽化対策の実施

(1) 維持管理水準	P8
(2) 対策の優先順位	P9
(3) トンネル修繕方針	P9
(4) 主な対策内容	P10
(5) 対策費用	P11

別添

トンネル点検・修繕計画一覧表	P12
----------------	-----

1. はじめに

(1) 本計画の位置付け

公共施設の長寿命化を図るため、国において平成25年11月29日に「インフラ長寿命化基本計画」（以下、「基本計画」という。）が策定されました。

本県では、この基本計画に基づく「インフラ長寿命化計画（以下「行動計画」という。）として、平成27年9月に「公共施設等総合管理基本方針」を策定しました。

さらに、本県土木部において平成27年12月に公共土木施設（道路、河川など7分野14施設）の適切な維持管理を効率的かつ計画的に実施するための「島根県公共土木施設長寿命化計画」（以下、「長寿命化計画」という。）を策定したところです。

本計画は、長寿命化計画に基づき、道路トンネルにおける定期点検及び修繕の具体的な対応方針を定めたものであり、行動計画に基づく個別施設計画として位置付けます。

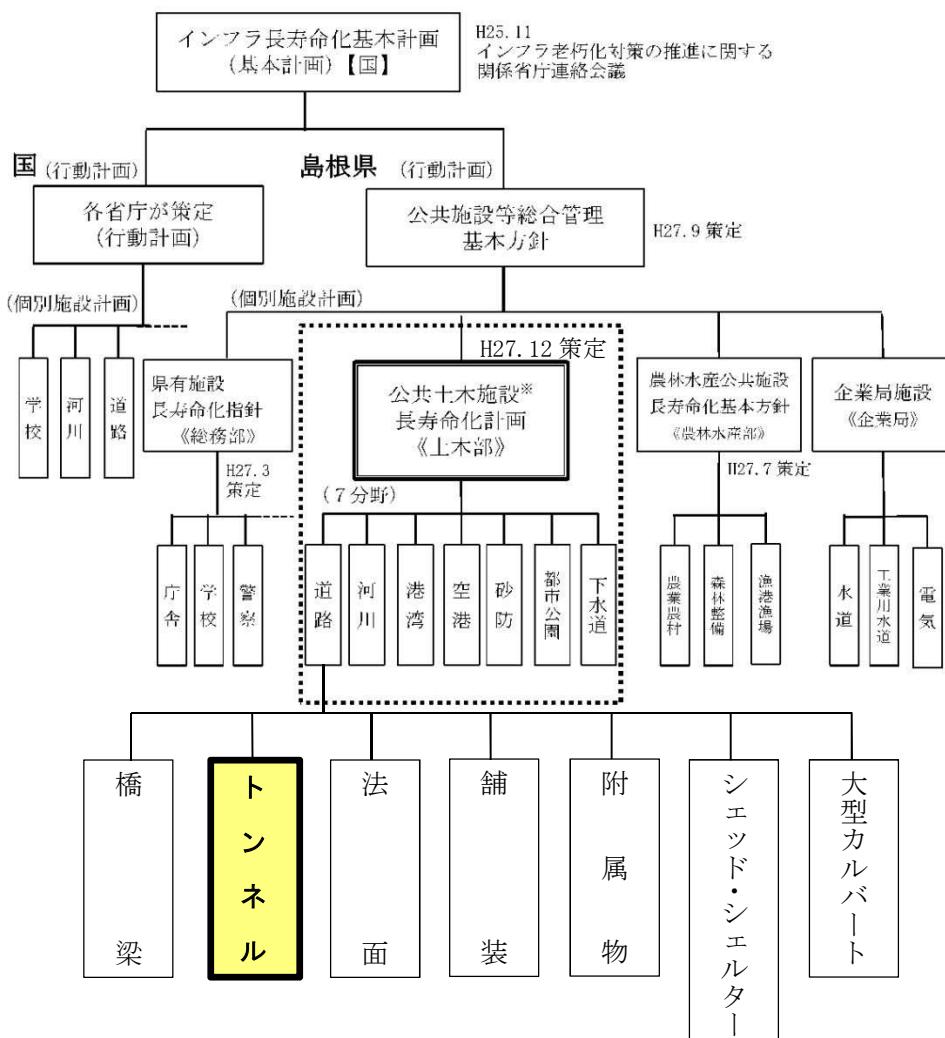


図1 インフラ長寿命化計画体系図

(2) 対象施設

本計画において対象とするトンネルは、島根県が管理する道路トンネル195本のうち、廃道予定の1本を除く194本とします。

(3) 計画期間

計画期間は5年間とし、定期点検により毎年度新たに対策が必要な変状が発見されるため、最新の点検結果に基づき毎年度見直し（フォローアップ）を行います。

今回は、平成30年度から令和4年度までの計画とします。

2. 施設の現状

(1) 県内のトンネル数

島根県では、令和2年3月現在、194本の道路トンネルを管理しています。建設時の工法別に見ると、1980年代以前に建設された在来工法が約5割を占めています。

表 2-1 各県土整備事務所管内のトンネル本数

(R2.3月現在)

事務所	事業所	トンネル本数	国道		県道
松江	松江	18	4		14
	広瀬	7	6		1
雲南	雲南	22	16		6
	仁多	10	9		1
出雲	出雲	20	6		14
県央	県央	26	14		12
	大田	8	2		6
浜田	浜田	23	7		16
益田	益田	25	19		6
	津和野	9	4		5
隠岐	島後	22	6		16
	島前	4	1		3
計		194	94		100

表 2-2 施工方法別のトンネル数

管理トンネル合計		在来工法		N A T M		開削工法	
トンネル 本数	延長 (m)	トンネル 本数	延長 (m)	トンネル 本数	延長 (m)	トンネル 本数	延長 (m)
194	73,951	76	20,897	113	52,323	5	731

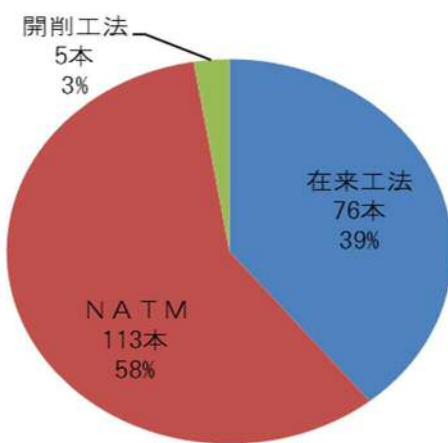


図 2-1 施工方法別トンネル数の割合

(2) トンネルの年齢構成

県が管理するトンネル194本のうち、建設後50年を経過する高齢化トンネルの占める割合は8.8%ですが、20年後には40.2%となり、急速に高齢化トンネルが増大します。

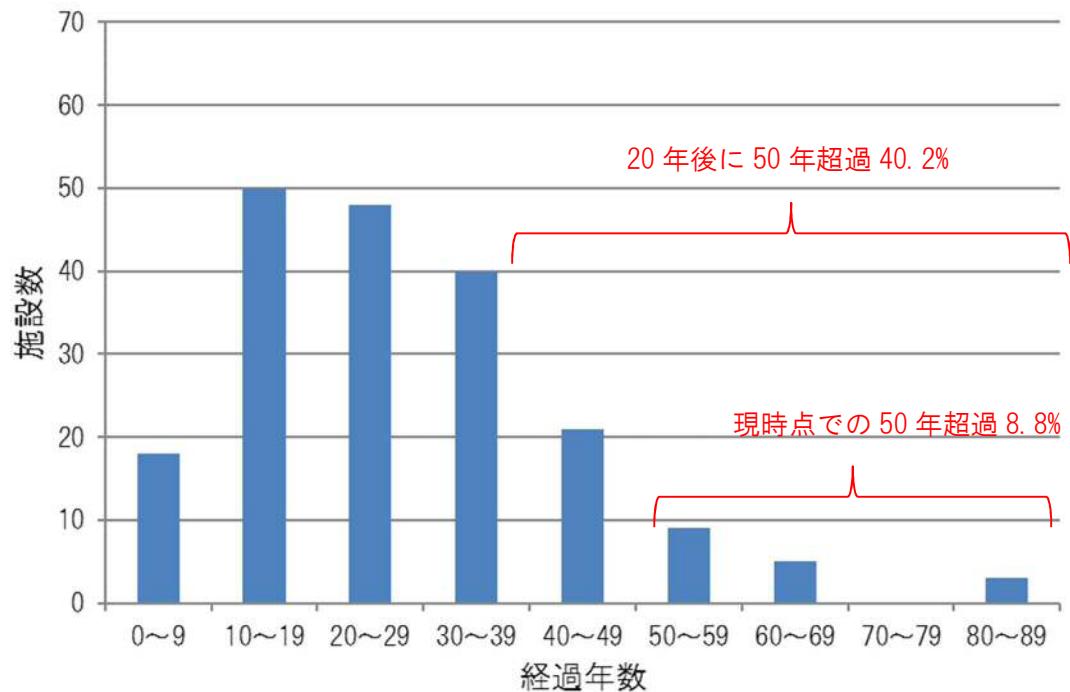


図 2-2 経過年数別のトンネル本数分布

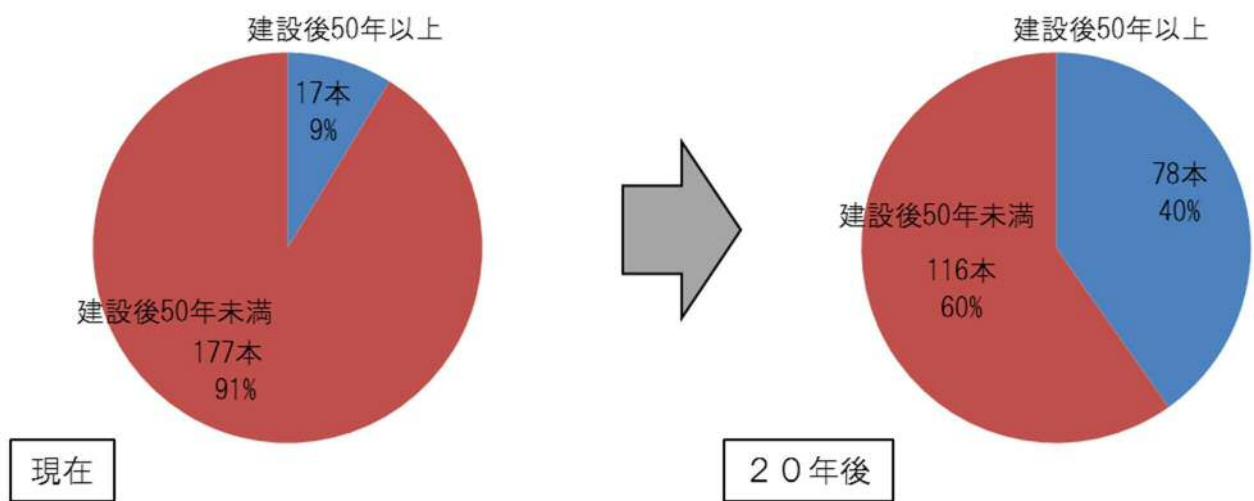


図 2-3 建設後50年以上のトンネル数

(3) 定期点検

1) 点検の頻度

定期点検は、5年に1回の頻度で実施することを基本とします。

また、初回の定期点検は、トンネル建設後（覆工打設完了後）1年から2年の間に実施するのが望ましいとされており、原則として道路の供用開始までに実施します。

2) 点検の方法

定期点検は、基本としてトンネル本体工の変状を近接目視により観察します。また、覆工表面のうき・はく離等が懸念される箇所に対し、うき・はく離の有無及び範囲等を把握する打音検査を行うとともに、利用者被害の可能性のあるコンクリートのうき・はく離部を撤去するなどの応急措置を講じます。

<初回の点検>

トンネルの全延長に対して近接目視により状況を観察すること、覆工表面を全面的に打音検査することを基本とします。

<2回目以降の点検>

トンネル全延長に対する近接目視を基本に、前回定期点検からの新たな変状の発生や、変状の進行状況を確認します。また、変状状況把握のため、必要に応じて触診や打音検査を含む非破壊検査等を適用します。



写真 2-1 トンネル点検状況

(4) 詳細調査

点検の結果、変状の状況をより詳細に把握し、推定される変状原因の確認が必要となる場合には、変状の状況に見合った調査を実施します。

この調査の結果から、対策工の必要性や緊急性を踏まえて変状等の健全性を診断します。

(5) 県管理トンネルで確認された変状事例



抗門面壁のひび割れ



壁面打継部の剥離



漏水



漏水



漏水噴出



覆工アーチ部のひび割れ

写真 2-2 トンネル変状事例

(6) 健全性評価方法

トンネル毎の健全性の診断は、下表 2-3 の判定区分により行います。

表 2-3 健全性判定区分

健全性の区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講すべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講すべき状態

(7) 健全性の状況

点検の結果、緊急又は早期に修繕が必要な健全性IV・IIIのトンネルが全体の38%を占めています。(令和2年3月現在)

健全性					(単位：トンネル数)
IV	III	II	I	合計	
0	75	116	3	194	

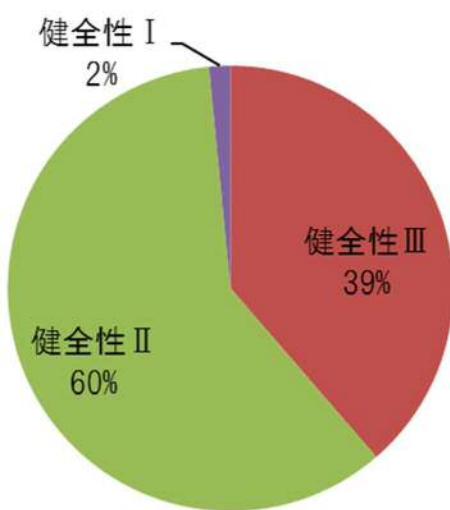


図 2-4 健全性別トンネル数の割合

3. 老朽化対策の実施

(1) 維持管理水準

点検・調査の結果に基づく実際の措置（対策、監視等）は、変状毎の対策区分の判定に基づいて検討します。

表 3-1 対策の判定区分

区分	定義				
I	利用者に対して影響が及ぶ可能性がないため、措置を必要としない状態。				
II	II b	将来的に、利用者に対して影響が及ぶ可能性があるため、監視を必要とする状態。			
	II a	将来的に、利用者に対して影響が及ぶ可能性があるため、重点的な監視を行い、予防保全の観点から計画的に対策を必要とする状態。			
III	早晚、利用者に対して影響が及ぶ可能性が高いため、早期に対策を講じる必要がある状態。				
IV	利用者に対して影響が及ぶ可能性が高いため、緊急に対策を講じる必要がある状態。				

計画期間中
の修繕対象

上表 3-1 のとおり、対策区分判定 II a の変状については、予防保全の観点から計画的に対策を必要とする状態とされています。

しかしながら、現時点において修繕が完了していない対策区分判定 III の変状が多数存在する現状を踏まえ、本計画期間（平成 30～令和 4 年度）においては対策区分判定 IV、III の修繕を行い、「残存変状の対策区分判定 II a 以下」を管理目標とします。

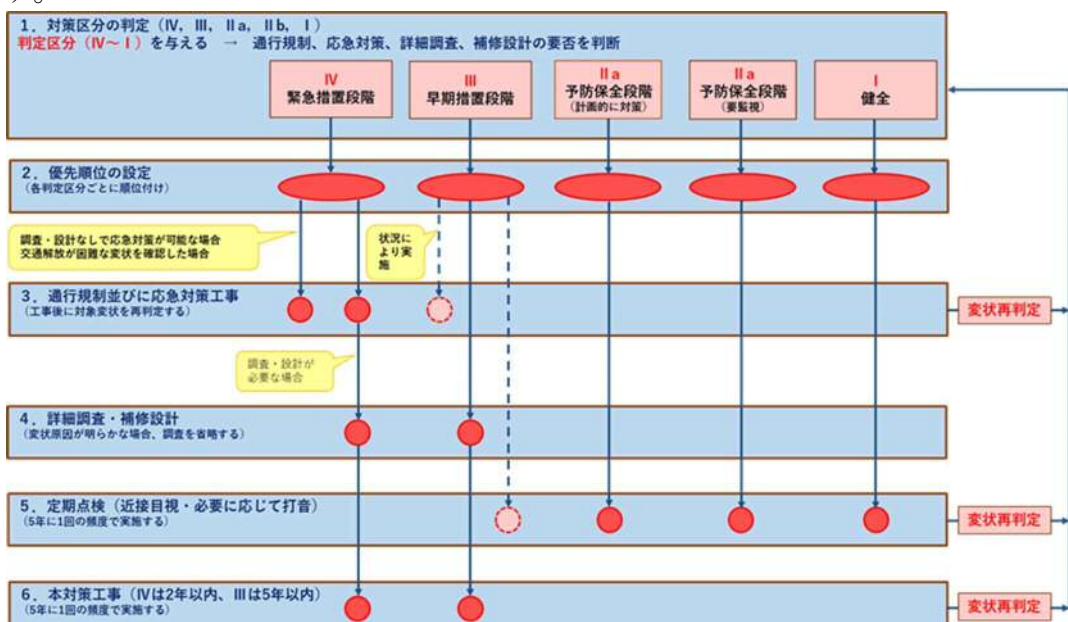


図 3-1 維持管理の考え方

(2) 対策の優先順位

定期点検の結果、健全性IVと判定されたトンネルを最優先で実施し、続いて健全性IIIと判定されたトンネルの修繕工事を実施します。

点検・詳細調査・補修によって健全性のランクを変更した場合には、優先順位の見直しを行います。

(3) トンネル修繕方針

- 1) 点検、詳細調査の結果に基づく対策区分判定に応じて対策を講じます。
- 2) 緊急対応の必要があるトンネル（健全性IV）は、変状確認後直ちに通行規制並びに応急対策を行い、点検後2年以内に本対策（中～長期的にトンネルの機能を回復・維持することを目的とした対策）を実施します。
- 3) 早期に措置を講じる必要のあるトンネル（健全性III）のうち、平成30年度までに点検したトンネルは、令和5年度までに、令和元年度以降に点検したトンネルは、点検後5年以内に本対策を行います。
- 4) 附属物の取付状態に異常があり、「×」（早期に対策を要するもの）と判定された施設は、取付金具類を再固定、交換、撤去する方法や設備全体を更新するなどの方法による対策を早期に実施します。

表 3-2 本対策の代表例

変状区分	対策区分	本対策の代表例
外力による変状	外力対策	内面補強工
		内巻補強工
		ロックボルト工
材質劣化による変状	はく落防止対策	はつり落とし工
		断面修復工
		ネット工
		当て板工 (パネル系、繊維シート系、コーティング系)
漏水による変状	漏水対策	線状の漏水対策工 (導水樋工、溝切り工、止水注入工)
		面状の漏水対策工 (防水パネル工)
		地下水位低下工 (水抜きボーリング、水抜き孔)
		断熱工 (断熱材)

(4) 主な対策内容

1) はく落防止対策

覆工コンクリートや既設補修・補強材のうき、はく離等に関して、落下防止又は変状拡大防止を目的として実施します。



写真 3-1 FRP ネット設置状況

2) 漏水対策

トンネル壁面からの漏水を既設排水溝等まで導水します。



写真 3-2 線導水工



写真 3-3 面導水工

3) 背面空洞充填対策

覆工コンクリート背面の空洞部に補修材を充填する対策であり、突発性崩壊の防止、外力作用下での覆工耐荷力の回復・向上を目的として実施します。



写真 3-4 裏込注入状況

(5) 対策費用

要対策トンネルの変状の程度、進行度合い等を考慮し、箇所毎に必要な修繕工事費の精査を行います。

前述の「(3) トンネル修繕方針」に基づき、所定の期間内における修繕完了を目標とし、予算の平準化にも配慮しながら各年度の対策費用を決定します。

トンネル点検・修繕計画一覧表

トンネル点検・修繕計画一覧表

No.	事務所	事業所	道路種別	路線名	トンネル名	延長(m)	完成年	経過年数	工法	直近の点検結果			対策内容	点検計画					修繕計画						
										点検年 度	トンネル毎 の判定区分	附属物の 取扱い状態	●:定期点検				○:本体工修繕								
													H30	H31	R2	R3	R4	H30まで	H31	R2	R3	R4			
1	県央	県央	主	仁摩邑南線	八色石トンネル	118.0	1932	86	在來	H28	II	○													
3	益田	津和野	主	津和野須佐隧道	錦石トンネル	266.0	1937	81	在來	H30	III	×	裏込注入、はく落防止、線導水	94	●					●	●				
4	益田	津和野	主	吉賀匹見線	上畠トンネル	42.0	1937	81	在來	H29	III	○	はく落防止	8						●			●	●	
5	県央	大田	主	大國町停車場線	宇谷トンネル	110.0	1950	68	在來	H30	II	○	内巻バネル、裏込注入	17	●					●					
6	出雲	出雲	主	斐川一畑大社線	鶴崎翁トンネル	27.0	1952	66	在來	H29	III	×	はく落防止							●			●		
7	田舎	田舎	国	184号	立久恵トンネル	37.0	1956	63	在來	H30	II	○	裏込注入、線導水ほか	37	●					●					
8	雲南	雲南	国	184号	患比トunnel	84.2	1956	63	在來	H28	II	○													
9	出雲	出雲	主	斐川一畑大社線	越比トunnel	87.0	1957	61	在來	H29	II	×													
10	浜田	浜田	主	浜田市美都線	木都賀トunnel	38.0	1961	57	在來	H29	III	○	裏込注入、はく落防止、線導水	44						●			●	●	
11	浜田	浜田	国	186号	世ヶ原トunnel	310.0	1961	57	在來	H28	III	○	内巻バネル、裏込注入	100						●					
12	境央	大田	主	湯里停車場組式線	矢庵トunnel	158.0	1962	56	在來	H30	II	○													
14	浜田	浜田	国	186号	大居戻リトunnel	221.0	1963	55	在來	H28	II	×													
15	隱岐	島後	主	西郷布施線	久保呂トunnel	78.0	1963	51	在來	H30	II	○	裏込注入、はく落防止	28	●					●					
16	雲南	雲南	国	184号	吉田三刀屋線	53.0	1967	51	在來	H28	III	○	はく落防止	7	●					●			●	●	
17	雲南	雲南	国	184号	丸山トunnel	140.0	1967	51	在來	H28	II	○													
18	雲南	雲南	主	日本波多線	丸井シオノギ	46.0	1968	50	在來	H30	II	○	裏込注入、はく落防止	12						●			○	○	
19	松江	松江	国	495号	七種トunnel	674.5	1969	49	在來	H29	II	○	裏込注入、はく落防止	63	●					●					
20	浜田	浜田	主	浜田市美都線	日向トunnel	262.0	1970	48	在來	H29	II	○													
21	浜田	浜田	国	186号	人美トunnel	437.0	1971	47	在來	H29	II	○													
22	出雲	出雲	主	斐川一畑大社線	唯浦トunnel	230.0	1971	47	在來	R1	II	×													
23	出雲	出雲	主	大社日御崎線	新坂竹トunnel	45.0	1973	45	在來	H29	III	○	はく落防止、ひび割れ補修	2						●			●	●	
24	芸田	芸田	国	191号	鶴ヶ鉢トunnel	680.0	1974	44	在來	H29	III	○	裏込注入、線導水							●			●	●	
25	松江	松江	主	松江鹿島美保関線	鏡音崎トunnel	50.0	1974	44	在來	H29	III	○	裏込注入、はく落防止	12	●					●			●	●	
26	雲南	雲南	国	314号	日登トunnel	181.0	1974	44	在來	H29	II	○													
27	浜田	浜田	主	浜田八重可部線	坂本トunnel	708.0	1975	43	在來	H28	III	○	ロックボルト、裏込注入、はく落防止、照明更新	222						●			●	○	
28	県央	大田	国	261号	渡戸トunnel	137.0	1975	43	在來	H29	III	○	裏込注入	32						●			●	○	
29	県央	大田	主	仁摩邑南線	川本トunnel	285.0	1975	43	在來	H29	III	○	はく落防止	10						●			●		
30	浜田	浜田	主	浜田市美都線	十国トunnel	570.0	1976	42	在來	H29	III	○	はく落防止	1						●			●		
31	出雲	出雲	国	184号	殿川内隧道	197.0	1976	42	在來	H30	II	○	はく落防止、裏込注入	10	●					●			●		
32	雲南	雲南	国	314号	八八三トunnel	194.0	1977	41	在來	H28	II	○													
33	県央	大田	国	261号	媛谷トunnel	190.0	1977	41	在來	H30	III	○	裏込注入、はく落防止	27	●					●			●	●	
34	隱岐	島後	主	西郷都万郡線	大端トunnel	315.0	1977	41	在來	H30	III	○	裏込注入、はく落防止	96						●			●	●	
35	浜田	浜田	国	186号	今宮トunnel	165.0	1977	41	在來	H29	II	○	照明更新	20						●			●		
36	芸田	芸田	国	191号	平川トunnel	90.0	1977	41	在來	H29	II	○													
37	松江	松江	主	松江島根線	待田トunnel	217.0	1978	40	在來	H29	II	○													
38	芸田	芸田	国	191号	赤谷トunnel	165.0	1979	39	在來	H29	II	○													
39	県央	大田	国	261号	因原トunnel	272.1	1979	39	在來	H29	II	○													
40	芸田	芸田	国	191号	山科トunnel	216.0	1979	39	在來	H29	II	○													
41	芸田	芸田	国	191号	清水トunnel	516.0	1980	38	在來	H29	III	○	裏込注入、はく落防止	12						●			●	●	
42	雲南	雲南	国	314号	三成トunnel	355.0	1980	38	在來	H29	II	○													
43	雲南	雲南	国	314号	仁多トunnel	62.0	1980	38	在來	H28	II	○													
44	芸田	芸田	国	191号	共田トunnel	620.0	1981	37	在來	H29	II	○													
45	隱岐	島後	主	西郷都万郡線	唐尾トunnel	555.0	1981	37	在來	H29	III	○	はく落防止、塗水	2						●			●		
46	松江	松江	主	松江島根線	新道トunnel	620.0	1981	37	在來	H30	III	○	裏込注入、はく落防止	52	●					●			●		
47	雲南	雲南	国	314号	平田トunnel	351.0	1981	37	在來	H28	II	○													
48	松江	松江	主	松江島根線	桧山西シキトunnel	484.0	1982	36	在來	H28	II	○													
49	隱岐	島後	主	西郷布施線	日の出トunnel	128.0	1982	36	在來	H29	III	○	はく落防止、照明更新	21						●			●	●	
50	益田	益田	国	191号	下郡茂トunnel	107.0	1982	36	在來	H29	II	○													
51	出雲	出雲	国	184号	宇多岐波トunnel	70.0	1983	35	開削	H30	II	○	はく落防止	2						●			●		
52	益田	益田	国	191号	仙道トunnel	106.0	1983	35	在來	H29	II	○													
53	隱岐	島後	国	485号	五箇トンネル	699.0	1984	34	在來	H29	III	○	裏込注入	178						●			●	○	
54	雲南	雲南	国	314号	三谷トunnel	539.8	1984	34	在來	H29	II	○	照明更新	16						●			●	○	
55	益田	津和野	国	187号	大魚トunnel	285.0	1984	34	在來	H29	III	○	はく落防止、断面修復	40						●			●	●	
56	雲南	雲南	国	314号	深野トunnel	415.3	1984	34	在來	H29	II	○	照明更新	20						●			●	○	
57	出雲	出雲	国	184号	下瀬波トunnel	440.0	1985	33	在來	R1	II	○	照明更新							●			●	●	
58	雲南	雲南	国	314号	田井トunnel	209.0	1985	33	在來	H28	II	○	照明更新							●			●	●	
59	松江	松江	国	431号	新森山トunnel	202.0	1985	33	在來	H28	II	○													
60	益田	津和野	国	187号	大尻トunnel	415.0	1985	33	在來	H28	II	○	はく落防止	46	●					●			●	●	
61	県央	県央	国	375号	三日谷トunnel	200.2	1985	33	在來	H29	II	○													
62	雲南	雲南	主	坂茂トunnel	140.5	1985	31	在來	H30	II	○														
63	益田	益田	国	191号	猿飛トunnel	134.																			

トンネル点検・修繕計画一覧表

No.	事務所	事業所	道路種別	路線名	トンネル名	延長(m)	完成年	経過年数	工法	直近の点検結果			対策内容	点検計画					修繕計画					
										点検実施年度	トンネル毎の判定区分	附属物の取付状態		●:定期点検				○:本体工修繕						
														H30	H31	R2	R3	R4	H30まで	H31	R2	R3	R4	
134	雲南	雲南	国	184号	下山トンネル	742.0	2000	18	NATM	H29	III	X	はく落防止	10					●	●				
135	雲南	雲南	国	184号	天王山トンネル	237.0	2000	18	NATM	H29	II	O						●	●					
136	県央	大田	国	375号	川合トンネル	289.0	2001	17	NATM	R1	II	O						●						
137	雲南	雲南	国	184号	大蔵原トンネル	1,177.0	2001	17	NATM	H29	III	O	はく落防止	10					●	●				
138	県央	県央	主	湯瀬津川本線	373.0	2001	17	NATM	R1	III	X	はく落防止	2					●	●					
139	県央	県央	国	375号	船岡トンネル	318.4	2001	17	NATM	R1	II	O	はく落防止	3					●	●				
140	浜田	浜田	主	浜田美都線	鶴石トンネル	498.0	2002	16	NATM	H29	III	O	はく落防止	5	●	●			●	●				
141	松江	広瀬	国	432号	貴志トンネル	181.0	2002	16	NATM	H30	III	O	はく落防止											
142	出雲	出雲	国	431号	様山トンネル	60.6	2002	16	開削	R1	II	X												
143	松江	広瀬	主	安来伯太日南線	井戸原トンネル	590.0	2002	16	NATM	H30	II	X												
144	隠岐	島前	海	土石	知知井トンネル	100.0	2003	15	在來	H30	II	X												
145	隠岐	島後	主	西郷布施線	卯敷トンネル	405.0	2003	15	NATM	H30	II	X	照明更新											
146	隠岐	島後	主	西郷布施線	黎明美シネル	410.0	2003	15	NATM	H30	II	O	はく落防止	2	●	●			●	●				
147	県央	県央	主	川本波多線	井戸原トンネル	635.0	2003	15	NATM	H30	III	O	はく落防止	3	●	●			●	●				
148	隠岐	島後	主	川本波多線	隱岐空港線	330.0	2003	15	開削	H30	II	O	はく落防止											
149	県央	県央	主	仁摩邑南線	新入森トンネル	138.0	2003	15	NATM	A1	II	O												
150	雲南	仁多	主	仁摩邑南線	美濃吉妻山線	130.0	2003	15	NATM	H27	II	O												
151	出雲	出雲	主	斐川・畠代	大日御崎線	262.0	2003	15	NATM	A1	II	O	はく落防止	3	●	●			●	●				
152	出雲	出雲	主	斐川・畠代	赤木トヨタ線	152.5	2003	15	NATM	A1	II	O												
153	益田	益田	主	485号	因島市トンネル	525.0	2003	15	NATM	R1	III	X												
154	益田	益田	主	485号	波佐見線	2,104.0	2003	15	NATM	R1	III	O	はく落防止	2	●	●			●	●				
155	浜田	浜田	主	261号	境須佐トンネル	174.0	2003	15	NATM	H28	III	O	はく落防止	5	●	●			●	●				
156	浜田	浜田	主	261号	浪陰掛合線	2,422.0	2004	14	NATM	H30	III	O	はく落防止	10	●	●			●	●				
157	県央	県央	主	川本波多線	鍾トンネル	141.0	2004	14	NATM	H30	III	O	はく落防止	2	●	●			●	●				
158	出雲	出雲	主	斐川・畠代	小伊津戸トンネル	303.0	2004	14	NATM	H29	II	O	はく落防止											
159	浜田	浜田	主	改美旭	旭インターライン	97.0	2004	14	NATM	H28	II	O												
160	隠岐	島後	主	中村津戸港線	蒲原山トンネル	290.0	2005	13	NATM	H30	III	O	はく落防止	1	●	●			●	●				
161	県央	県央	主	375号	別府トンネル	472.0	2005	13	NATM	H30	II	O												
162	県央	県央	主	375号	因國トンネル	1,140.0	2005	13	NATM	R1	II	X												
163	松江	松江	二	本庄福富松江線	大若狭東トンネル	244.0	2005	13	NATM	R1	II	X	はく落防止	1	●	●			●	●				
164	松江	松江	一	本庄福富松江線	大若狭西トンネル	252.0	2005	13	NATM	R1	III	O	はく落防止	10	●	●			●	●				
165	県央	県央	主	浜田作木線	新日置トンネル	825.0	2006	12	NATM	R1	II	O	はく落防止											
166	松江	広瀬	国	432号	菅原トンネル	293.0	2006	12	NATM	H30	II	X	はく落防止	1	●	●			●	●				
167	益田	益田	主	吉賀匹見線	桜田トンネル	388.0	2006	12	NATM	R1	III	X	はく落防止	4	●	●			●	●				
168	隠岐	島後	主	中村津戸港線	駄返しへンネル	242.0	2007	11	NATM	H30	II	O	はく落防止											
169	隠岐	島後	主	中村津戸港線	秋原トンネル	95.0	2007	11	NATM	H30	II	O	はく落防止	1	●	●			●	●				
170	県央	県央	主	浜田作木線	宮尾山トンネル	113.0	2007	11	NATM	R1	II	O												
171	浜田	浜田	一	黒沢古城浜田線	東園トンネル	224.0	2008	10	NATM	H29	II	O												
172	松江	松江	一	浜乃木湯町線	花仙トンネル	190.0	2008	10	NATM	R1	III	X	はく落防止	10	●	●			●	●				
173	隠岐	島後	主	山陽久見トンネル	915.0	2009	9	NATM	H30	III	O	はく落防止	3	●	●			●	●					
174	益田	益田	主	488号	長沢トンネル	1,038.0	2009	9	NATM	R1	III	X												
175	津和野	津和野	主	津和野田万川線	新昭和トンネル	909.0	2009	9	NATM	R1	II	O												
176	松江	松江	国	432号	八雲トンネル	137.0	2009	9	NATM	R1	II	X												
177	県央	大田	国	375号	忍原トンネル	143.0	2009	9	NATM	R1	II	O												
178	県央	大田	主	川本波多線	長方トンネル	206.0	2009	9	NATM	R1	II	O												
179	浜田	浜田	一	黒沢古城浜田線	中東トンネル	485.0	2010	8	NATM	H29	II	O												
180	雲南	雲南	一	吉田掛合インターライン	龍宮トンネル	777.0	2011	7	NATM	H30	II	O												
181	隠岐	島後	主	西郷都万郡線	かたくりトンネル	256.0	2011	7	NATM	H30	II	O												
182	浜田	浜田	国	261号	桜江トンネル	631.0	2011	7	NATM	H28	II	O												
183	出雲	出雲	主	大社日御崎線	新二俣トンネル	360.0	2012	6	NATM	R1	II	O	はく落防止	1	●	●			●	●				
184	松江	松江	国	485号	和久羅トンネル	544.0	2012	6	NATM	R1	II	O	はく落防止	1	●	●			●	●				
185	県央	県央	主	浜田作木線	伏谷トンネル	286.0	2012	6	NATM	R1	II	O												
186	松江	松江	一	大野魚瀬恵養線	魚瀬トンネル	622.0	2012	6	NATM	R1	II	X	はく落防止	1	●	●			●	●				
187	松江	松江	主	松江鹿島美保線	野井トンネル	94.0	2013	5	NATM	R1	II	O												
188	益田	益田	主	488号	長沢第二トンネル	1,270.0	2013	5	NATM	H27	II	O												
189	県央	県央	主	375号	杉ヶ市トンネル	752.0	2014	4	NATM	H27	I	O												
190	県央	県央	主	375号	湯抱トンネル	278.0	2014	4	NATM	H27	II	O												
191	県央	県央	主	浜田作木線	雪田トンネル	155.0	2015	3	NATM	H27	I	O												
192	益田	益田	主	益田澄川線	世波トンネル	629.0	2016	2	NATM	H28	III	X	裏込注入	3	●	●			●	●				
193	浜田	浜田	一	浅利渡津線	江の川トンネル	1,320.0	2016	2	NATM	H28	II	O												
194	隠岐	島前	一	国賀海岸線	新国賀トンネル	161.0	2017	1	NATM	H29	I	O												
195	松江	広瀬	主	432号	三笠山トンネル	164.0	2017	1	NATM	H30	II	O												
196	浜田	浜田	主	桜江金城線	市山トンネル	823.0	2017	1	NATM	H30	II	O												